Deaf Beach Volleyball Association

8th Deaf Beach Volleyball Friendship Games Report

第8回デフビーチバレーボール国際親善大会

2025年6月21日～2025年6月22日

大分市 トヨタカローラ大分祝祭の広場





Tournament Report

開催概要 …… 03

大会ポスター・チラシ …… 04

試合の様子 …… 05

インタビューボード・トーナメントボード …… 06

本大会での更なる取り組み …… 07

シッティングビーチバレーボール …… 08

障がい者スポーツ体験ブース …… 09

飲食ブース …… 10

障がい者スポーツカリキュラム …… 11

コモドテポン …… 12

大会の結果 …… 13

取材・広報 …… 14

大会概要

大会名称：第8回デフビーチバレーボール国際親善大会

開催日時：2025年6月21日(土) 9:30~20:00

22日(日) 9:00~15:00

開催場所：大分市「トヨタカローラ大分 祝祭の広場」

参加チーム：日本男子 2チーム、女子2チーム

海外3チーム

（ポーランド：男子1チーム、ポーランド：女子2チーム）

計7チーム（14名）

競技形式：ビーチバレーボール男子・女子2人制

14日男女リーグ、15日女子リーグ・男子決勝トーナメント



大会ポスター・チラシ



1.全体概要｜マッチスケジュール（21日）

time				Main court				ラインズ	補助員
8:00									
9:00				開場 練習 会場整備					
10:00	Men pool	M＃1		日本B	vs		ポーランド	平松学園	平松学園
11:00	Men pool	M＃2		日本A	vs		日本B	平松学園	平松学園
12:00	Men pool	M＃3		日本A	vs		ポーランド	平松学園	平松学園
13:00	イベントやフリータイム								
13:30	閉会式								
14:00	Women pool	W＃1		日本A	vs		ポーランドB	平松学園	平松学園
15:00	Women pool	W＃2		日本B	vs		ポーランドA	平松学園	平松学園
16:00	Women pool	W＃3		ポーランドA	vs		ポーランドB	平松学園	平松学園
17:00	Women pool	W＃4		日本A	vs		日本B	平松学園	平松学園
18:00	シッティングビーチバレー対決								
19:00	イベントやフリータイム								
20:00									
21:00									

1.全体概要｜マッチスケジュール（22日）

time				Main court				ラインズ	補助員
8:00									
9:00				開場 練習 会場整備					
10:00	Women pool	W＃5		前日結果次第	vs		前日結果次第	平松学園	平松学園
11:00	Men	M＃4		2位	vs		3位	平松学園	平松学園
12:00	Women pool	W＃6		前日結果次第	vs		前日結果次第	平松学園	平松学園
13:00	Men final	M＃5		勝者	vs		1位	平松学園	平松学園
14:00	閉会式								
15:00									
16:00									
17:00									
18:00	撤収作業								
19:00									
20:00									
21:00									

大会の様子













PLAYERS





BARBARAKOŁTUN Patrycja Krumin





Wiktoria Muszczek Hanna Walczak





Patryk Winiarski Jakub Miśkiewicz





YUKIE SAKAIDE MIHO YAGISAWA





TAMAKI ITO KARIN HORI





MASATAKA YAMAMOTO NATSUKI TERAI

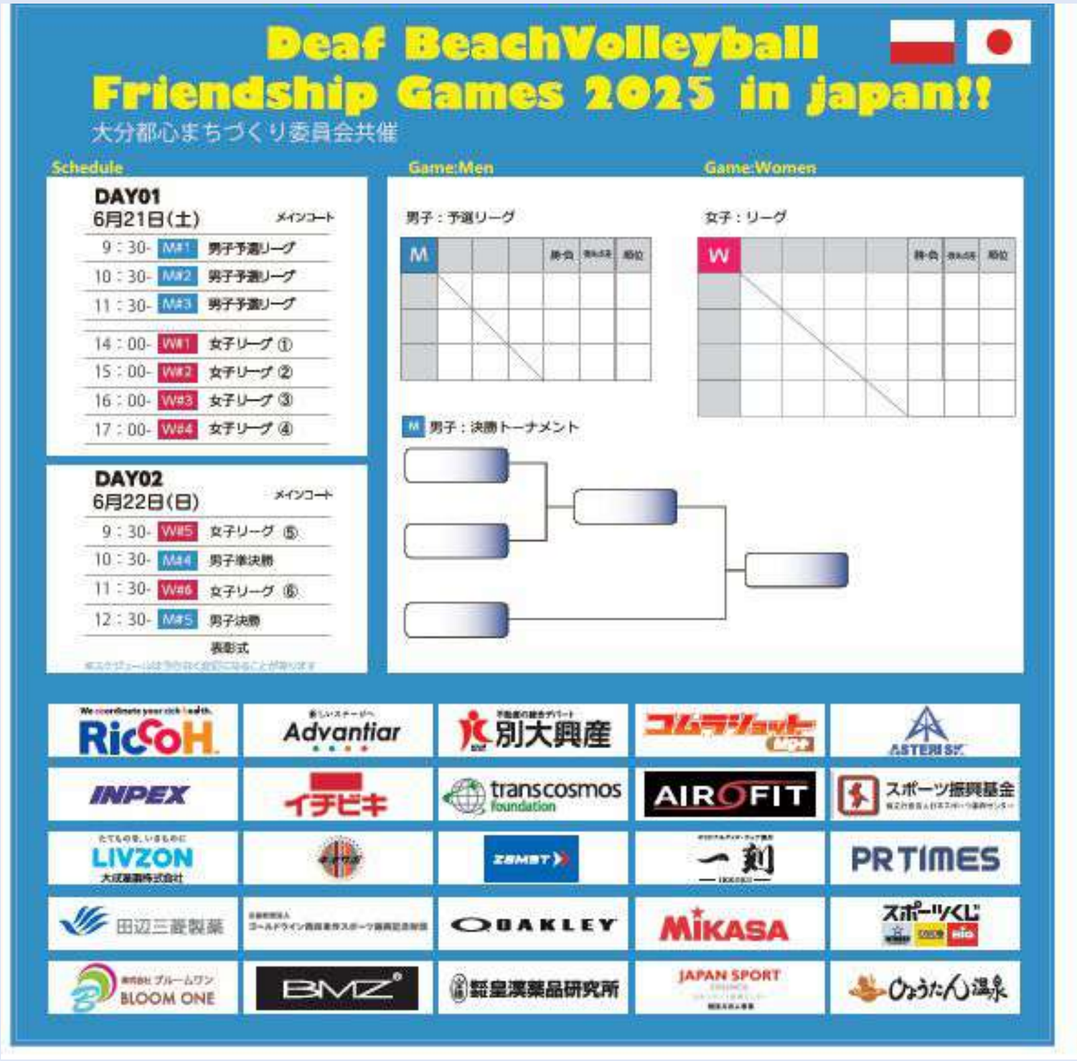




TATSUYA SEI YUTA IMAI

インタビューボード・トーナメントボード





本大会の
更なる取り組み

市街地コートをより身近に



延観客数・通行客立ち見　合計2800人

コートや会場内イベントをより見やすいレイアウトに工夫したことで、通行人の興味を引き、イベントへの参加や試合観戦へとつながりました。
昨年度よりも600人強の方に今回のイベントに触れていただけました。

デフリンピックPR



東京2025デフリンピックのPRを通じて、デフスポーツへの関心を高め、デフビーチバレーボールの魅力を伝える貴重な機会となりました 。
また、会場にいらしたたくさんの方々とコミュニケーションをとる姿も多くみられました。

要約筆記・手話通訳



前回大会の反省をいかし、会場内の情報保障の手段の一つとして、観客席近くに要約筆記と手話通訳を配置する工夫を行いました。

次回大会に向け、さらに今回の経験を次の大会にいかしていきたいと思います。

シッティングビーチバレーボールでの交流











障がい者スポーツ体験ブース

バリアフリー社会の推進

車いすレーサー



車いす陸上用の車いすレーサーは日常生活用の車いすとは異なり、前方に鋭く突き出た前輪と大きな後輪が特徴。スピードを出すために計算されたフォルムです。

ハンドバイク



ハンドバイクは、障がい・健常という壁を越えて、だれでも楽しめる新しいのりものです。気軽に楽しめるため、子どもから大人まで会場内を楽しく走る姿が見られました。

飲食ブース

来場者をおもてなし









今回の大会も飲食ブースを展開し、来場者をおもてなししました。

今回は、聴覚障がい者が出店する店舗が2店あり、手話やコミュニケーションボード、指差しなどで注文をしている姿も見られました。

どの店舗のメニューも好評で、多くのお客様でにぎわっていました。





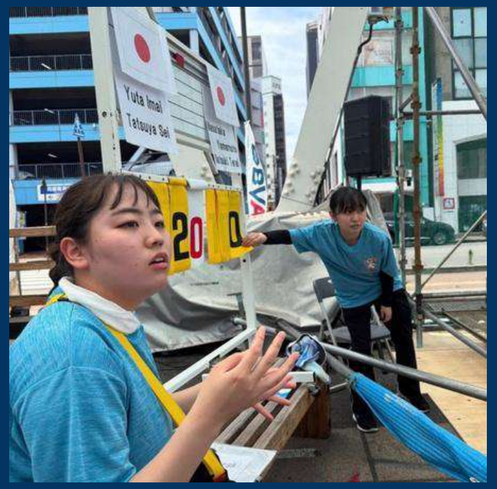
障がい者スポーツカリキュラム

大分リハビリテーション専門学校言語聴覚士科のカリキュラムとして幣協会が提携



国際親善大会に向けてのアシスト研修（座学）と障がい者スポーツについての学習（2コマ）

障がい者スポーツカリキュラムに対応するため、パラスポーツ指導者研修に準拠した内容にしたうえで、デフスポーツに特化した内容を盛り込み実施。







国際親善大会でのアシスト研修

実際に国際親善大会のアシストを実施することで障がい者スポーツカリキュラムの実地としました。大会運営にかかわることで多くのことを学ぶことができたと総評いただいた。



運動療育ダンス「コモドテポン」

児童向け運動療育ダンス「コモドテポン」を開会式後に
選手、ボランティア、一般市民、大会関係者みんなで
踊りました。





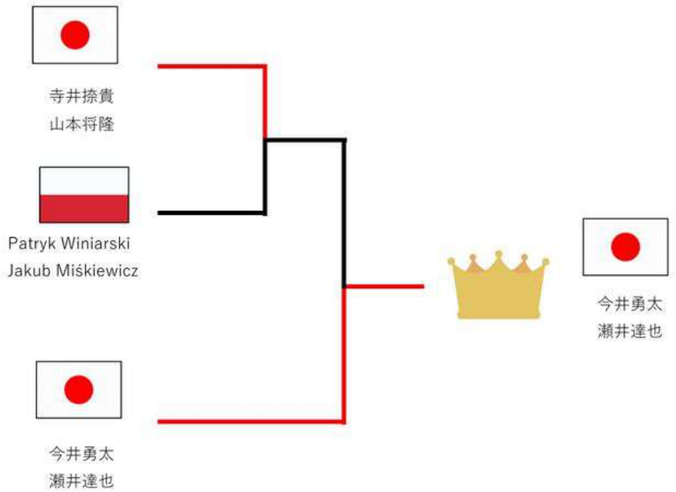




大会の結果

	Patryk Winiarski Jakub Miśkiewicz	今井勇太 瀬井達也	寺井捺貴 山本将隆	WIN or LOSE	順 位
Patryk Winiarski Jakub Miśkiewicz		0 [9-21 15-21] 2	2 [21-9 21-15] 0	0・2	3
今井勇太 瀬井達也	2 [21-9 21-15] 0		2 [21-19 22-20] 0	2・0	1
寺井捺貴 山本将隆	2 [21-11 21-16] 0	0 [19-21 20-22] 2		1・1	2

	BarbaraKołtun Patrycja Krumin	Wiktoria Muszczek Hanna Walczak	境出ゆきえ 八木沢美穂	伊藤碧紀 堀　花梨	WIN or LOSE	順 位
BarbaraKołtun Patrycja Krumin		1 [14-21 24-22 15-13] 2	1 [14-21 24-22 9-15] 2	2 [12-21 21-18 15-12] 1	1・2	2
Wiktoria Muszczek Hanna Walczak	2 [21-14 22-24 13-15] 1		0 [5-21 13-21] 2	0 [14-21 9-21] 2	1・2	4
境出ゆきえ 八木沢美穂	2 [21-14 22-24 15-9] 1	2 [21-5 21-13] 0		2 [21-18 22-20] 0	3・0	1
伊藤碧紀 堀　花梨	1 [21-12 18-21 12-15] 2	2 [21-14 21-9] 0	0 [18-21 20-22] 2		1・2	3



男子

優勝	今井・瀬井
準優勝	寺井・山本
3位	Patryk・Jakub

女子

優勝	境出・八木沢
準優勝	Barbara・Patrycja
3位	伊藤・堀
4位	Wiktoria・Hanna

大分市中心部に“砂浜”出現　デフビーチバレー国際親善大会

6/21(土) 19:21 配信 1

OBS大分放送



大分放送

大分市中心部にビーチができました。聴覚障害者によるバレーボール競技「デフビーチバレー」の国際親善大会が開かれ砂を敷き詰めた特設コートで熱戦が繰り広げられました。

デフビーチバレーは聴覚障害者が2人1チームでプレーする競技です。きょうから2日間大分市のトヨタカローラ大分 祝祭の祝祭の広場で国際親善大会が開かれています。

試合会場となったのは、230トンの海の砂を敷き詰めた特設のコートです。まちなかに作られたビーチでは、日本とポーランドの代表合わせて7チームがそれぞれ熱戦を繰り広げました。

11月には、100周年を迎える聴覚障害者の国際大会「デフリンピック」が初めて東京で開催されビーチバレーも競技に採用されています。



oita_citypro・フォロー

〇★☆第8回デフビーチバレーボール国際親善大会☆★〇
6月21日（土）から22日（日）にかけて、トヨタカローラ祝祭の広場にて「2025東京デフリンピック開催記念　第8回デフビーチバレーボール国際親善大会」が開催されます。
デフビーチバレーボールとは、聴覚に障がいがある選手が1チーム2人でプレーする競技です。選手は声で意思疎通を図ることが難しいため、日ごろからコミュニケーションをとり、コンビネーションを高めることが勝負のポイントです。また、選手交代もないため2人だけで戦い抜かなければならず、高い集中力とパフォーマンスが求められます。
今回の国際親善大会では、日本代表選手と外国人選手による混合チームでのエキシビションマッチを観戦できるほか、子どもたちが自由に遊べる特設砂浜ビーチも設置されます。
この機会にぜひ、デフビーチバレーボールを観戦してみてはいかがでしょうか？

日時　6月21日（土）午前9時から午後8時
　　6月22日（日）午前9時から午後3時
場所　トヨタカローラ大分祝祭の広場
観戦料　無料

今週も大分市内は楽しいイベントが盛りだくさんです。

いいね！16件
6月20日

コメントを追加...　投稿する

2025年 06月 30日

6月19日~23日キャラバン活動♪たくさんの応援ありがとうございました

6月19日（木）~6月22日（日）、デフリンピックを広めるためのキャラバンカー活動が行われました♪
23日（月）に宮崎県へ引継ぎまでの5日間に渡る様子の写真をご覧ください。皆さん、暑い中たくさんの応援ありがとうございました！！





まちなかエンジン

ホーム

2025/06/21～22　第8回デフビーチバレーボール国際親善大会 at トヨタカローラ大分 祝祭の広場

投稿者: ME ・ 2025年6月20日 ・ イベント情報、祝祭の広場



47NEWS　52新聞社と共同通信のよんななニュース

スポーツ > バレーボール
新聞社

砂舞う祝祭の広場、熱戦デフビーチバレー　「競技に関心を」大分市で国際親善大会【大分県】



白熱した試合を繰り広げる日本とポーランドの男子選手＝２２日、大分市府内町のトヨタカローラ大分祝祭の広場

2025年06月22日 16時11分 大分合同新聞

聴覚障害者によるデフ ビーチバレーボール の第８回国際親善大会が２１、２２日、大分市府内町のトヨタカローラ大分祝祭の広場であった。同広場に設置された砂のコートで、選手たちが熱戦を繰り広げた。 日本デフビ ...



聴覚障害者によるデフビーチバレーボールの第８回国際親善大会が２１、２２日、大分市府内町のトヨタカローラ大分祝祭の広場であった。同広場に設置された砂のコートで、選手たちが熱戦を繰り広げた。

日本デフビーチバレーボール協会（大分市・牛尾洋人理事長）の主催。１１月に東京である聴覚障害者の国際スポーツ大会「デフリンピック」に向け競技に広く関心を持ってもらおうと、前回大会（昨年１２月）から１０トントラック２２台分の砂を運び込んで街中で開催している。

国内から男女各２組、ポーランドから男子１組、女子２組が出場。白熱のプレーで観客を魅了した。

同国のハンナ・バルチャク選手（１８）は「競技を多くの人に知ってもらえるのは良いこと」、出場４回目の伊藤碧紀（たまき）選手（２０）は「前回、写真を一緒に撮ったボランティアの人が今回も来てくれうれしかった」と話した。

大会の様子


第８回デフビーチバレーボール
国際親善大会in大分




We coordinate your rich
Ricco



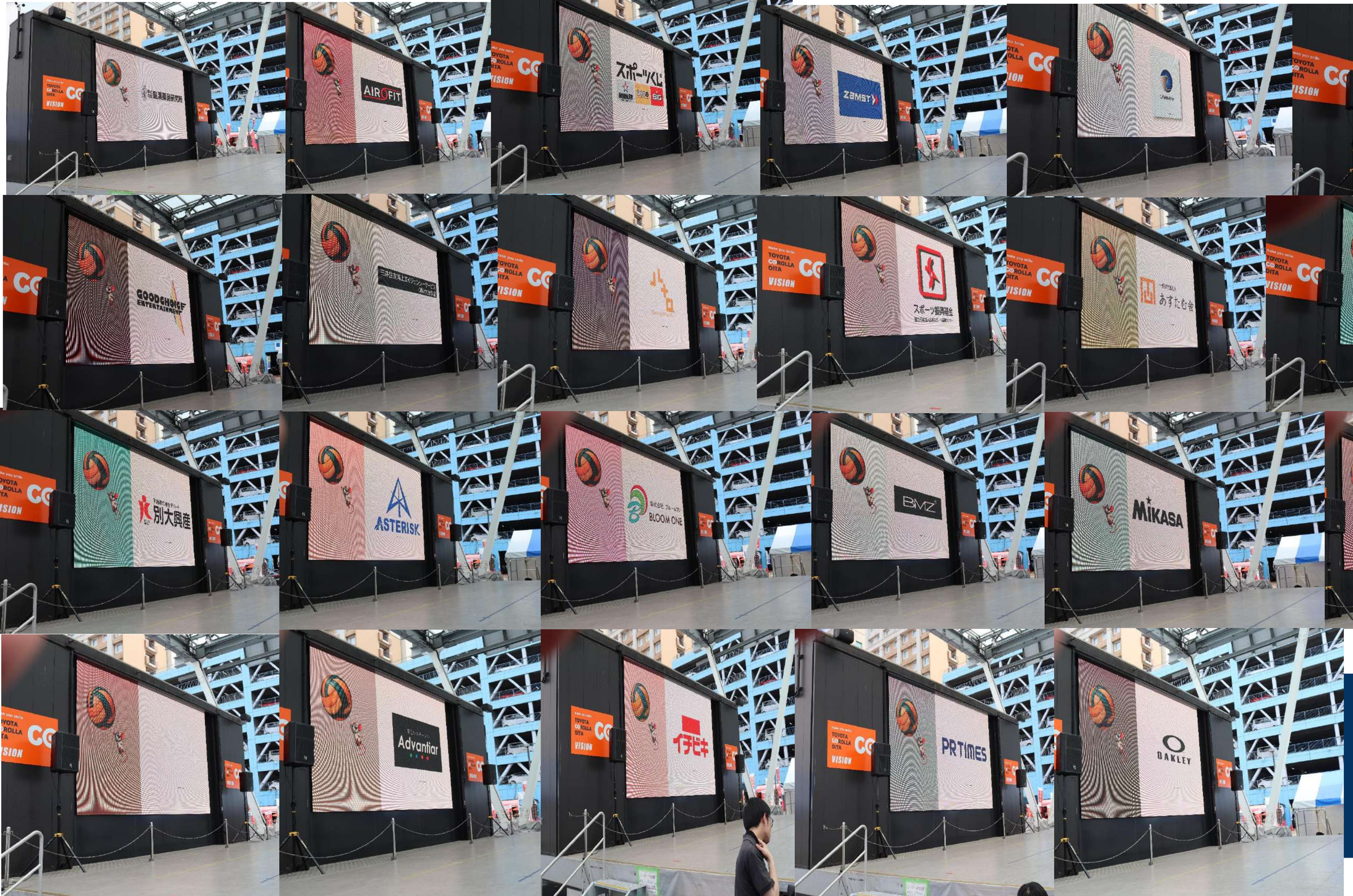

東京2025デフリンピック








make you smi
TOYOTA



スポンサー様ビジョン掲示


第8回デフビーチバレーボール
国際親善大会in大分
表彰式
DBVA
Deaf Beach Volleyball Association


FIVB
APPROVED
DBVA
Deaf Beach Volleyball Association